

取扱説明書

このたびは当社照明器具をお買い上げくださりましてありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み充分理解して、正しくお使いください。
この取扱説明書は他の商品と共通になっているため、商品と姿図が違う場合があります。

工事店様へ…この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

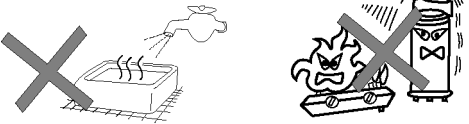
シャンデリア LCRE-17256

(電球形蛍光灯15形×6灯)

(一般電球60W形×6灯)

※この取扱説明書は同類機種と共通になっています。お求めの機種には上記の内いずれかのランプが付いています。

●ご注意とおねがい

-  **警告** ■施工には電気工事士の資格が必要です。電源の工事は電気工事店におまかせください。また、部品の追加、変更などの器具の改造は絶対にしないでください。器具のすきまに金属類(針金など)を絶対に差し込まないでください。感電の危険があります。
-  **警告** ■定格電圧 日本国内交流100V専用です。海外では使用できません。過熱し、火災の原因となります。
-  **警告** ■器具・ランプを布でおおったりしないでください。過熱・火災・セード変形・短寿命など故障の原因になります。
-  **警告** ■このような場所では使用しないでください。
 - ストーブなど、温度の高くなるものの真上やその付近。
 - 台所・風呂場など水や湿気の多い場所。火災や感電の原因になります。
-  **警告** ■木ネジ取付けの場合、取付け面の強度を十分確認し、あらかじめ補強するか、補強材のあるところに取付けてください。落下して、けがの原因となります。
-  **注意** ■点灯中および消灯直後のランプは高温で危険です。手をふれないでください。やけどの原因になります。
-  **注意** ■指定ワット数を超えるランプは使用しないでください。
-  **注意** ■ランプは、ランプソケットに確実に取りつけてください。
-  **注意** ■電球形蛍光灯ランプ点灯時は、ランプの色に多少のバラツキがあります。

-  **注意** ■このような状態になりましたら、器具のワット数に応じたランプに取替えてください。(寿命です。)

- ランプの端部が黒ずんだとき。
- 点滅を繰り返すとき。
- 明るさが低下したとき。

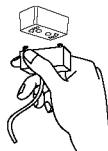


必ず電源を切り、ランプが冷えてから取り替えてください。

-  **注意** ■器具の取付けは、本体表示並びに取扱説明書にしたがい確実に行ってください。取付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。



-  **注意** ■電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。



-  **注意** ■この器具は屋内専用です。5℃～35℃の範囲内で使用するようにしてください。

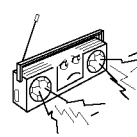


-  **注意** ■万一、煙がでたり、変な臭いがしたり、異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認してから、工事店、電気店に修理を依頼してください。



-  **注意** ■壁付調光器(ライトコントロール)のある回路では使用しないでください。

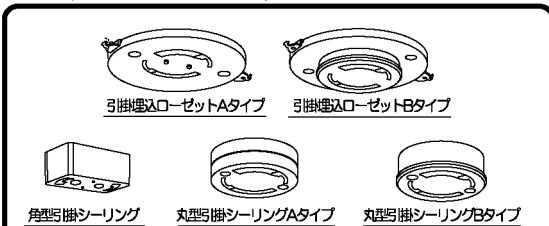
-  **注意** ■器具の近くではラジオやテレビに雑音が入ったり他の家電品の赤外線リモコンが作動しない場合があります。このような場合は、ラジオや屋内アンテナを器具から離してお使いください。



※天井の材質や構造によって、天井が変色する可能性があります。

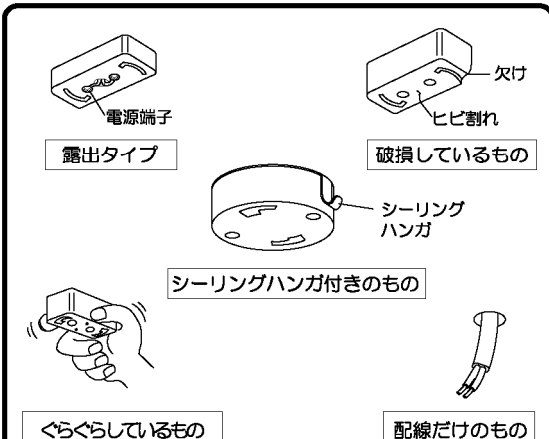
●取付け前のご注意⚠ 警告 しろと工事は危険です。電源の工事は電気工事店におまかせください。

●取付け可能な配線器具



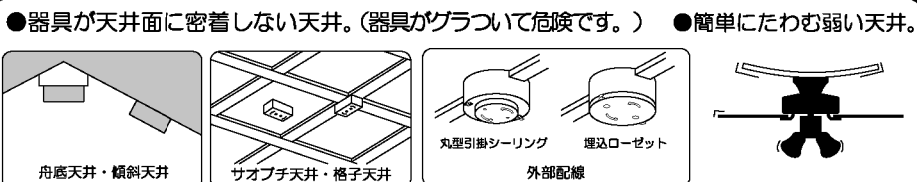
※上記以外の場合は電気工事店に取付けを依頼してください。
※ぐらつきがないか必ず確認してください。

●このままでは使えない配線器具 (電気店に依頼して新しい配線器具と交換してください。)

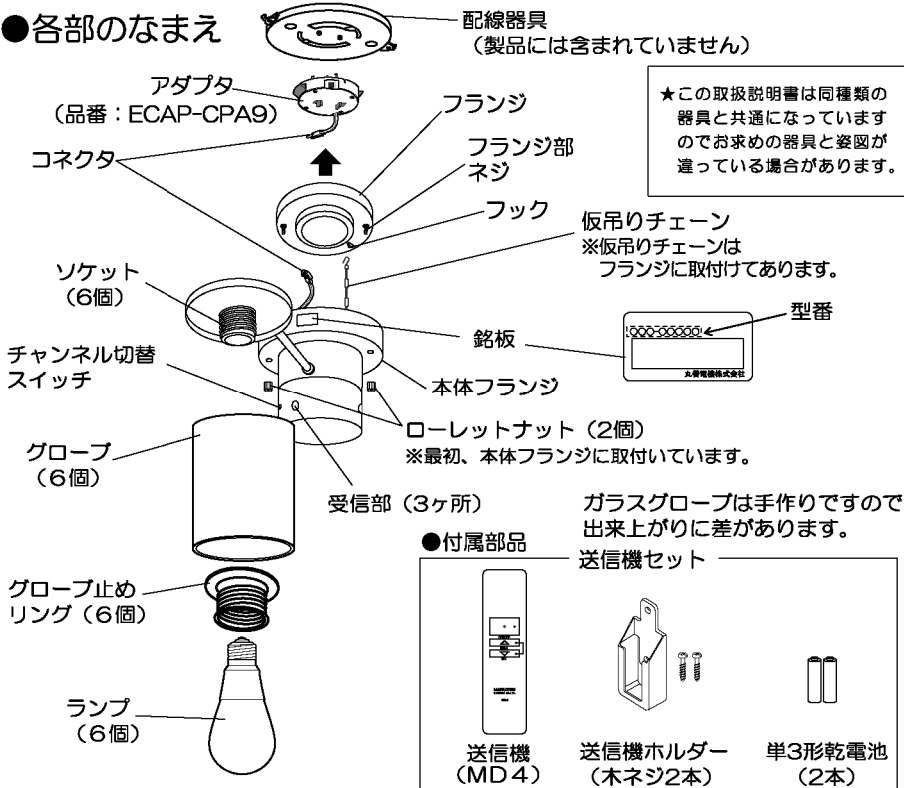


電線工事は電気工事士の資格が必要です。
工事は必ず電気工事店に依頼してください。

●こんな天井には取り付けできません



●各部のなまえ



★この取扱説明書は同種類の器具と共通になっていますのでお求めの器具と姿図が違っている場合があります。

ガラスグローブは手作りですので出来上がりに差があります。

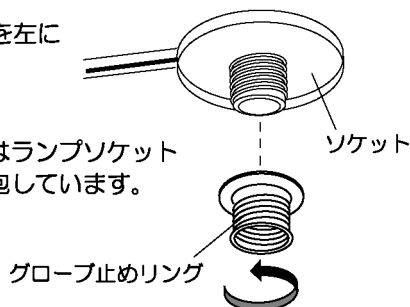
●器具の取付けかた

⚠ 警告 必ず電源を切ってください。
⚠ 注意 この器具は天井付専用です。天井以外には取付けないでください。

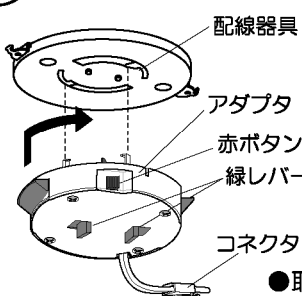
① グローブ止めリングをはずす

●グローブ止めリングを左にまわしてはずす。

◎グローブ止めリングはランプソケットに取付けた状態で梱包しています。

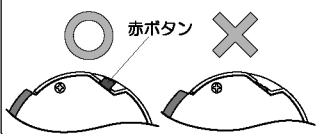


② アダプタを天井の配線器具に取付ける



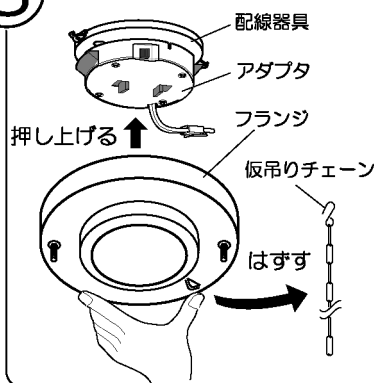
(注) 確認

赤ボタンが出ている事を確認する。(出ていない場合はさらに右へまわし、赤ボタンを出す。)



●取付け後、赤ボタンを押さずに左へまわしてはずれないことを確認する。

③ アダプタにフランジを取付ける



1. 本体フランジに取付いているローレットナットをはずす。(●各部のなまえ 参照)

2. フランジから仮吊りチェーンをはずす。

3. フランジを強く押し上げて

ください。
※天井配線器具によって押し上げる回数が違います。(右図参照)

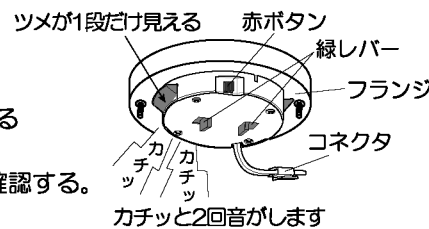
●フランジが容易にまわらないか確認する。

●ぐらつきがないか確認する。



天井配線器具

2回 押し上げる

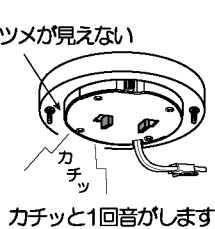


ツメが1段だけ見える 赤ボタン 緑レバー フランジ コネクタ カチッ カチッ カチッ 2回音がします



天井配線器具

1回 押し上げる



ツメが見えない カチッ 1回音がします

④ 仮吊りチェーンを引掛ける

- フランジのフックに本体フランジを手で支えながら、仮吊りチェーンを引掛ける

⑤ コネクタを接続する

- しっかり確実に差し込む。
- 軽く引張って抜けないことを確認する。

⑥ 本体フランジを押し上げる

- 本体フランジをフランジ部ネジに合わせ押し上げる。

⑦ 本体フランジを固定する

※ フランジ部ネジを本体フランジの穴に通して、ローレットナットを使って2ヶ所を固定します。

警告

ローレットナットを締付け後、本体フランジがグラつかないことを確認してください。グラつくと落下の原因になります。

⑧ グローブ、ランプを取付ける

1. グローブをグローブ止めリングで固定する。
2. ソケットにランプを取付ける。

注意

グローブ止めリングをしめすぎないでください。グローブがわる原因となります。

⑨ ランプを取付けて切替スイッチを確認する

1. ランプをソケットに取付けてください。
2. 本体側面の「チャンネル切替スイッチ」を操作して、送信機のチャンネルとあわせてください。

CH1 ↔ CH2

注意

電球交換の際は必ず指定のワット数以下の電球をご使用ください。

- ・ 一般電球と電球形蛍光ランプの混用はしないでください。
- ・ 電球形蛍光ランプを使用する場合1.5形以下にしてください。(ランプの短寿命の原因となります。)
- ・ 海外メーカー製の電球形蛍光ランプは使用しないでください。(リモコン受信エラーの原因となります。)

注意

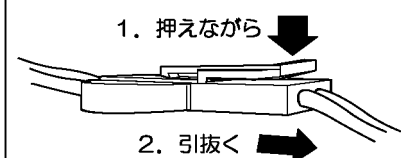
点灯中や消灯直後の電球は高温で大変危険になっておりますので手を触れないでください。

※最後に電源を入れてください。

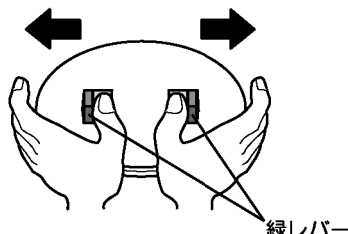
● 器具のはずしかた

※必ず電源スイッチを切ってください ※消灯直後はランプや本体が高温になっています。冷えてからはずしてください。

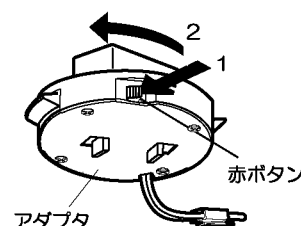
- ① ランプ、グローブをはずす
※はずし方は上記⑧「グローブ、ランプを取り付ける」を参照のうえ逆の順序ではずしてください。
- ② 本体フランジをはずす
ローレットナットをゆるめてはずします。
- ③ コネクタをはずす



- ④ 本体を手で支えながら、仮吊りチェーンをはずす
- ⑤ フランジをはずす
両手でフランジを支えながら緑レバーを親指で外側に開くとフランジがはずれます。



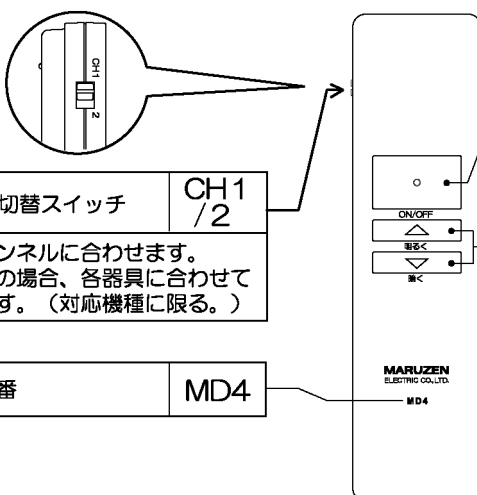
- ⑥ アダプタをはずす
赤ボタンを押しながら左にまわす。



注意

赤ボタンを押さずに強くまわすとこわれます。

●リモコンで操作する ※照明器具の壁スイッチがONになっていることをお確かめください。



チャンネル切替スイッチ CH1 / 2
器具のチャンネルに合わせます。2台ご使用の場合、各器具に合わせて切り替えます。(対応機種に限る。)

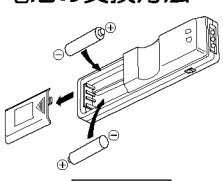
リモコン品番 MD4

ON/OFF 「ピッ」と音がして点灯・消灯を繰り返します。

明るく 暗く 調光ボタン
ランプ点灯時に押すと「ピッ」と音がして明るさが変化します。
6灯 ⇄ 3灯 ⇄ 消灯

●ホルダーの取付け方
付属の木ネジで壁等に取り付けてください。

●電池の交換方法



⚠ 注意

- 新旧、異種の電池を混用しないでください。
- 電池の ⊕ ⊖ は正しく入れてください。
- 単3形乾電池をご使用ください。
- 使用後は可燃ゴミに入れないでください。

注意

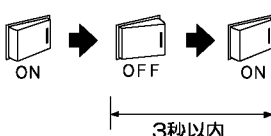
- 操作距離は天井、壁の色や材質によって変わります。
- 送信機を落としたり強い衝撃を与えないでください。
- 室温が低いと送信機が効きにくくなる場合があります。
- 短時間でも停電が起こると復旧時に点灯状態が全灯に切替わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチを切ることをお勧めします。

●壁スイッチで操作する ※スイッチにライトが付いたタイプでは切替えできない場合があります。

壁スイッチをすばやく（3秒以内）OFF→ONさせると点灯状態が切替えられます。
※壁スイッチを3秒以上OFFにしておくと、次のON時には全灯状態になります。

点灯順序

6灯 → 3灯 → 消灯



3秒以内

●お手入れとランプ交換について ※必ず電源切って行ってください。

- 器具の汚れは、石けん水を浸したやわらかい布をかたく絞って拭きとってください。
- セードは、水洗い後乾いたやわらかい布で水気が残らないよう拭きとってください。
- シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけないでください。
- 器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にやめてください。
- ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。器具に合ったワット数のランプをお求めください。(ランプが冷えてから取り替えてください。)
- 点滅を繰り返すなど、正常に点灯しない場合は直ちに電源を切って、ランプを交換してください。

×



×



器 具	使用電圧	周波数	消費電力	適合ランプ
電球形蛍光灯15形×6灯	AC100V	50Hz/60Hz	78W以下	EFA15形以下×6灯
一般電球60形×6灯	AC100V		360W	Lw60形以下×6灯

注意。指定W数を超える電球形蛍光灯を使用すると、ランプの寿命が短くなります。

点灯順序 6灯 ⇄ 3灯 ⇄ 消灯

●故障のときの処置

- ご使用中に異常が生じたときは下表を参考にお調べください。
- 下表以外の故障のときは、電源を切って、お近くの当社商品取扱店へご相談ください。なお連絡されるときは器具の型番および、お買求め時期をお忘れなくお知らせください。
- 型番は器具の銘板に表示してあります。

状 態	主 な 原 因
点灯しない	●電源が切れている ●ソケットにランプが正常に取りついていない ●ランプの寿命 ●送信機の電池が切れている ●送信機のチャンネルと本体フランジのチャンネルが合っていない

●お問い合わせ

- お買い上げいただきました販売店、工事店または下記までご連絡ください

- お客様相談センター
フリーダイヤル

 0120-159087

(受付時間：AM9：00～PM5：00/土・日・祝定休)



丸善電機株式会社

<http://www.maruzen-denki.co.jp>

本社 〒664-0845

兵庫県伊丹市東有岡2-16